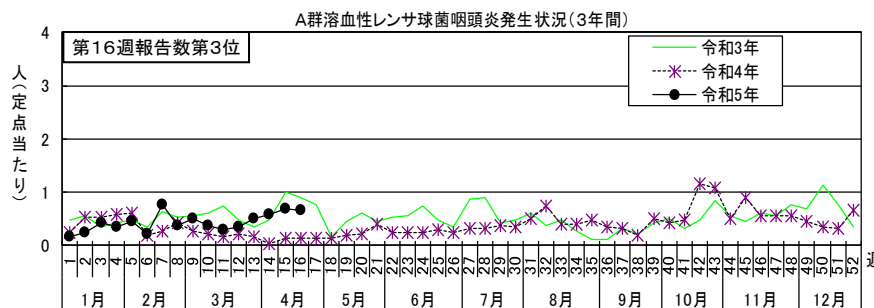
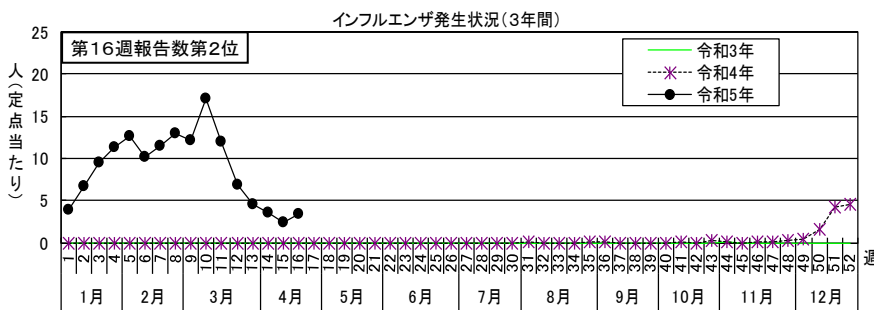
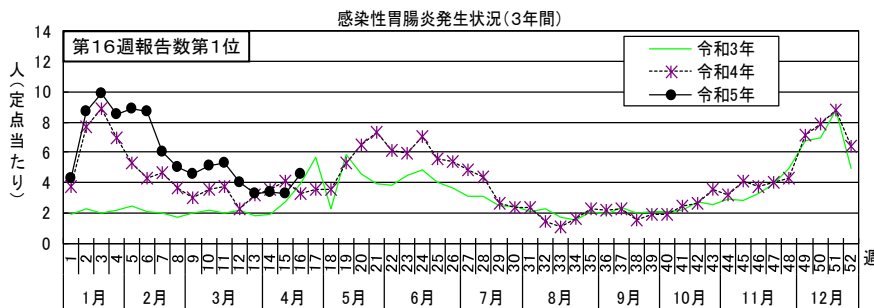


今、何の病気が流行しているか！

【感染症発生動向調査事業から】

令和5年4月17日（月）～令和5年4月23日（日）〔令和5年第16週〕の感染症発生状況

第16週で定点当たり患者報告数の多かった疾病は、1）感染性胃腸炎 2）インフルエンザ 3）A群溶血性レンサ球菌咽頭炎でした。
 感染性胃腸炎の定点当たり患者報告数は4.59人と前週（3.32人）から増加し、例年並みのレベルで推移しています。
 インフルエンザの定点当たり患者報告数は3.49人と前週（2.36人）から横ばいで、例年よりかなり高いレベルで推移しています。
 A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり患者報告数は0.65人と前週（0.70人）から横ばいで、例年並みのレベルで推移しています。



海外で注意すべき感染症と予防対策について

今年のゴールデンウィークは、昨年と比べ海外へ渡航される方が大幅に増加することが予想されます。海外においては、国内ではみられない感染症が流行している場合もあり、思わぬ感染症に罹ることもあります。病原体の種類により、食べ物や水を介してうつるもの、動物からうつるもの、蚊やマダニなどが媒介するものなど様々な感染経路があり、予防対策も異なります。

海外旅行中に感染症にかかることなく、安全で快適に旅行するためにも、海外で注意すべき感染症及びその予防対策を事前に確認しましょう。

食べ物や水を介してうつる感染症

細菌性赤痢、腸チフス、腸管出血性大腸菌感染症、コレラ、A型肝炎、E型肝炎等

【予防対策】

- ・手洗いなどの手指衛生をこまめに行う。
- ・生水、氷、カットフルーツ等の喫食は避ける。
- ・食事は十分に火の通ったものを食べる。



動物からうつる感染症

鳥インフルエンザ、狂犬病、中東呼吸器症候群（MERS）等

【予防対策】

- ・動物にはむやみに手を出さず、近寄らない。
- ・動物に触れた場合、手洗い等の手指衛生を心がける。



蚊やマダニなどが媒介する感染症

デング熱、マラリア、ジカウイルス感染症、チクングニア熱等

【予防対策】

- ・長袖や長ズボンを着用する。
- ・虫よけ剤（ディート等の成分を含む）を使用する。
- ・網戸等の設備が整った宿泊施設を利用する。



その他、海外で注意すべき感染症

麻疹、風しん、ポリオ、新型コロナウイルス感染症等

【予防対策】

- ・ワクチンを接種する。
- ・何らかの症状がある方との濃厚接触を避ける。
- ・必要に応じて、マスクを着用する。

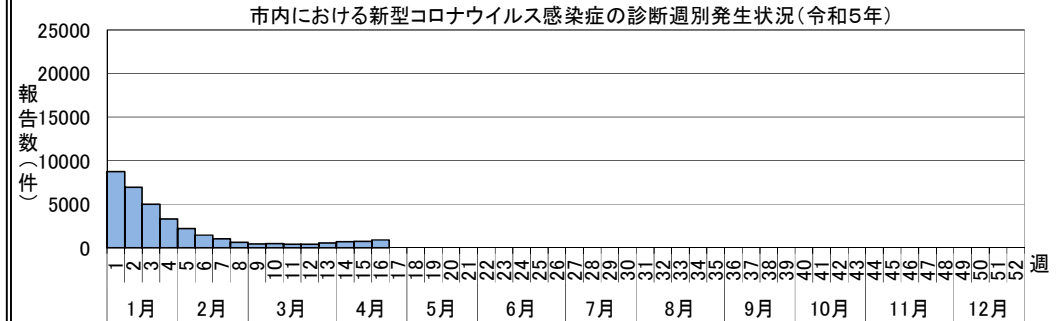
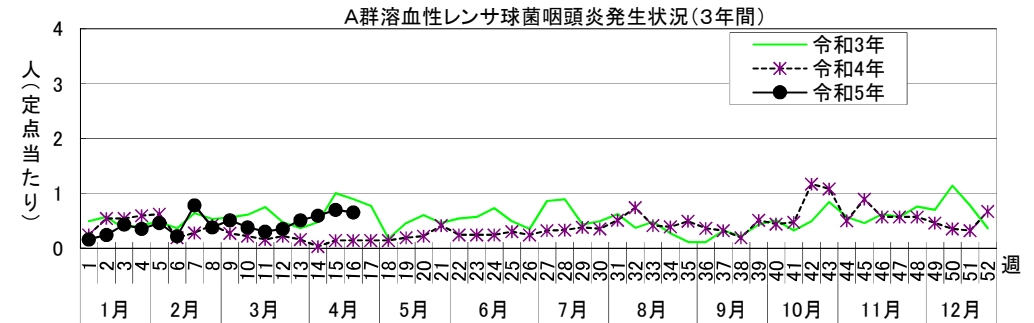
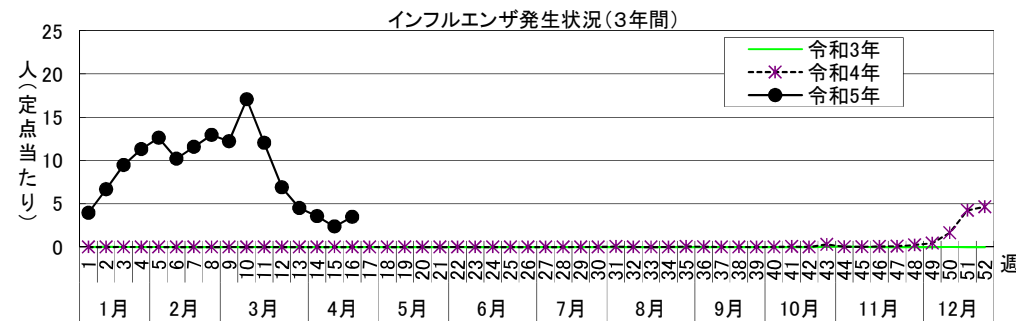
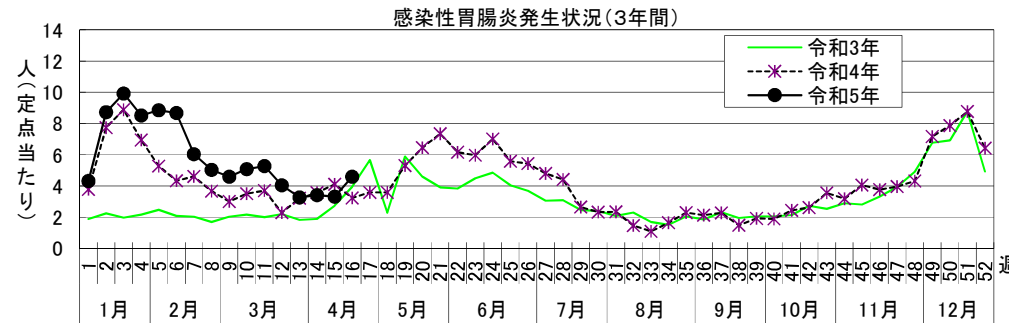


感 染 症 週 報 〔 市内週報 令和5年第16週(令和5年4月17日～令和5年4月23日) 〕

令和5年4月25日

令和5年第16週感染症発生状況【川崎市内】

	届出(第16週)	累計(令和5年第1週以降)
1類感染症	なし	なし
2類感染症	結核 5件	結核 54件
3類感染症	なし	腸管出血性大腸菌感染症 4件(O26 2件、血清群不明 2件)
4類感染症	なし	E型肝炎 7件、デング熱 2件、レジオネラ症 3件(肺炎型 2件、ポンティアック熱型 1件)
5類感染症 (全数把握疾患)	劇症型溶血性レンサ球菌感染症 1件、 侵襲性肺炎球菌感染症 1件、 梅毒 2件(早期顕症Ⅱ期 2件)	アメーバ赤痢 3件、ウイルス性肝炎 2件(C型 2件)、カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症 5件、 急性弛緩性麻痺 2件、急性脳炎 2件、劇症型溶血性レンサ球菌感染症 5件、 後天性免疫不全症候群 3件(無症候 2件、その他 1件)、ジアルジア症 1件、侵襲性インフルエンザ菌感染症 1件、 侵襲性肺炎球菌感染症 7件、水痘(入院例に限る。) 4件、 梅毒 43件(早期顕症Ⅰ期 14件、早期顕症Ⅱ期 17件、無症候 12件)、百日咳 2件、麻しん 1件(検査診断例)
5類感染症 (定点把握疾患)	第16週で定点当たり患者報告数の多かった疾病は、1)感染性胃腸炎 2)インフルエンザ 3)A群溶血性レンサ球菌咽頭炎でした。 感染性胃腸炎の定点当たり患者報告数は4.59人と前週(3.32人)から増加し、例年並みのレベルで推移しています。 インフルエンザの定点当たり患者報告数は3.49人と前週(2.36人)から横ばいで、例年よりかなり高いレベルで推移しています。 A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり患者報告数は0.65人と前週(0.70人)から横ばいで、例年並みのレベルで推移しています。	
新型インフルエンザ等感染症	新型コロナウイルス感染症 907件* (類型及び居住地は調査中) *川崎市新型コロナウイルス感染症モニタリング状況の陽性者数 *発生届出対象の見直しに伴い、令和4年9月26日以降は医療機関報告分のみを計上	新型コロナウイルス感染症 33899件* (類型及び居住地は調査中) *令和4年第5週以降は川崎市新型コロナウイルス感染症モニタリング状況の陽性者数 *令和4年第39週以降は医療機関報告分のみを計上
疑似症	なし	1件



* 令和4年第5週以降は川崎市新型コロナウイルス感染症モニタリング状況の陽性者数
* 発生届出対象の見直しに伴い、令和4年9月26日以降(令和4年第39週以降)は医療機関報告分のみを計上

集計対象:令和5年16週

水痘

[illegible]

川崎市 男女合計	急性出血性結膜炎		流行性角結膜炎	
	罹患数	定点当たり	罹患数	定点当たり
総数	—	—	3	0.33
川崎	—	—	—	—
幸	—	—	1	1.00
中原	—	—	1	0.50
高津	—	—	1	1.00
宮前	—	—	—	—
多摩	—	—	—	—
麻生	—	—	—	—
他・不明	—	—	—	—

[illegible]

集計日:令和5年4月25日

[illegible]

集計日:令和5年4月25日

[illegible]

罹患数・定点当たり罹患数、疾病、週別

集計対象: 令和5年16週

集計日: 令和5年4月25日

		合計	5 週前	4 週前	3 週前	2 週前	1 週前	今週
インフルエンザ	罹患数	2, 005	734	421	275	218	144	213
	定点当たり	5. 48	12. 03	6. 90	4. 51	3. 57	2. 36	3. 49
R S ウイルス感染症	罹患数	14	2	－	5	6	－	1
	定点当たり	0. 06	0. 05	－	0. 14	0. 16	－	0. 03
咽頭結膜熱	罹患数	39	2	2	10	6	6	13
	定点当たり	0. 18	0. 05	0. 05	0. 27	0. 16	0. 16	0. 35
A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎	罹患数	115	11	13	19	22	26	24
	定点当たり	0. 52	0. 30	0. 35	0. 51	0. 59	0. 70	0. 65
感染性胃腸炎	罹患数	885	195	150	121	126	123	170
	定点当たり	3. 99	5. 27	4. 05	3. 27	3. 41	3. 32	4. 59
水痘	罹患数	19	－	2	2	5	7	3
	定点当たり	0. 09	－	0. 05	0. 05	0. 14	0. 19	0. 08
手足口病	罹患数	6	2	1	2	－	－	1
	定点当たり	0. 03	0. 05	0. 03	0. 05	－	－	0. 03
伝染性紅斑	罹患数	2	－	2	－	－	－	－
	定点当たり	0. 01	－	0. 05	－	－	－	－
突発性発疹	罹患数	53	7	7	8	5	14	12
	定点当たり	0. 24	0. 19	0. 19	0. 22	0. 14	0. 38	0. 32
ヘルパンギーナ	罹患数	14	4	－	1	3	－	6
	定点当たり	0. 06	0. 11	－	0. 03	0. 08	－	0. 16
流行性耳下腺炎	罹患数	9	－	－	1	4	2	2
	定点当たり	0. 04	－	－	0. 03	0. 11	0. 05	0. 05
急性出血性結膜炎	罹患数	－	－	－	－	－	－	－
	定点当たり	－	－	－	－	－	－	－
流行性角結膜炎	罹患数	18	1	3	2	7	2	3
	定点当たり	0. 33	0. 11	0. 33	0. 22	0. 78	0. 22	0. 33
細菌性髄膜炎	罹患数	－	－	－	－	－	－	－
	定点当たり	－	－	－	－	－	－	－
無菌性髄膜炎	罹患数	4	1	－	1	1	－	1
	定点当たり	0. 33	0. 50	－	0. 50	0. 50	－	0. 50
マイコプラズマ肺炎	罹患数	－	－	－	－	－	－	－
	定点当たり	－	－	－	－	－	－	－
クラミジア肺炎（オウム病は除く）	罹患数	－	－	－	－	－	－	－
	定点当たり	－	－	－	－	－	－	－
感染性胃腸炎（ロタウイルス）	罹患数	－	－	－	－	－	－	－
	定点当たり	－	－	－	－	－	－	－
インフルエンザ（入院サーベイランス）	罹患数	2	－	－	1	－	1	－
	定点当たり	0. 17	－	－	0. 50	－	0. 50	－

